

事業活動実績報告書

施設名	明昭第二幼稚園
教育理念	○子どもたち一人ひとりの個性・発見・発想を大切に生きる力の基礎となる丈夫な身体とやさしい心、人とかかわる力、たくましさをそだてていく。 ○遊びを中心に子どもたちの主体性を大切に一人ひとりの個性、発達の姿に応じた援助・保育をする。
事業の区分 (5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	子どもたちの感覚・感性、想像・創造力を育む造形活動
2 実施期間	令和 5 年 5 月 30 日 ～ 令和 6 年 2 月 27 日

3 取組概要	<p>(取組日) 令和5年 5月30日 ～ 令和5年 5月30日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 年中4歳児造形活動 2階ホールで2クラス合同で実施。 フタをどんどんつなげて、なにを作る？ 60分の活動 ①大量のペットボトルのフタを使い、積んだり、並べたりして形をつくったりしながら個人活動を楽しむ。 ②3～4人のグループでフタを真ん中に集め、友だちと一緒に並べて遊ぶ。みんなでつなげて花や顔など絵を描くように想像しながら形作る。 ③何、作ったの？作ったものをみんなで鑑賞する。</p>	
	<p>(取組日) 令和5年 6月20日 ～ 令和5年 6月20日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 年長5歳児造形活動 園庭で3クラス合同で実施。 カッコいい秘密基地をつくろう 120分以上の継続活動 5, 6人のグループでダンボール、新聞紙、木やプラスチックの棒、ひもやテープ、紙、ビニールシートなどの材料を使い、秘密基地をつくる。テント型に支柱を組んで作ったり、遊戯とつなげてトンネルの入口を作ったり、アイデアをこらし、十数個の秘密基地ができる。夢中になって取り組み、活動はお昼を挟んで午後も続く。他学年の園児も秘密基地の中に入り、遊ぶ。</p>	
	<p>(取組日) 令和5年 6月29日 ～ 令和5年 6月29日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 年少3歳児造形活動 園庭で2クラス合同で実施。 フィンガーペインティング 70分程度の活動 水着で活動。6グループに分かれ、テーブルにビニールシートを貼り、その上に模造紙を貼る。最初は絵具を1色模造紙の上に垂らし、指で自由に伸ばし、洗濯のりが入った絵具の感触を楽しむ。次に3色の絵具で自由に遊び模様ができるのを楽しみ、その上に白画用紙を置き、模様を写しとる。自分だけの作品として乾かし、展示する。</p>	
	<p>(取組日) 令和5年 7月 4日 ～ 令和5年 7月 4日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 年中4歳児造形活動 園庭で2クラス合同で水着で実施 しゃぼん玉とんだ、空までとんだ！！70分の活動 ①ストローでしゃぼん玉をつくり、飛ばして遊ぶ。 ②モール、ヤクルト、うちわ、針金ハンガーなどいろいろな素材でシャボン玉を作って遊ぶ。使うものによりシャボン玉の大きさやたくさんできるなど違いを楽しむ。大きな針金でシャボン玉の中に入ることに挑戦、誰が一番大きい、高く飛んだ、たくさんできたなどみんなで楽しむ。</p>	

3 取組概要

(取組日) 令和5年 9月 5日 ~ 令和6年 9月 5日

(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること

年長5歳児造形活動 ホールで3クラス合同で活動
紙コップであそぼう！ 1人30個の紙コップを用意し、どれくらい高く積めるか高さ競争をしたりいろいろな積み方を楽しむ。5, 6人のグループでみんなの紙コップを作って積み上げる。塔やお城のようにしたり、家にもしたり、お風呂にもしたりそれぞれのグループで楽しんだ後、出来上がったものをみんなで鑑賞する。鑑賞後に各グループで作ったものを紙コップでつなげていく。ダイナミックな全体活動。



(取組日) 令和5年 9月12日 ~ 令和5年 9月12日

(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること

年中4歳児造形活動 2クラス合同活動
えのぐで自由にのびのび描こう！ えのぐスモックで園庭で実施。地面にダンボールで道をつくりダンボールを所々たて、中に入れるようにする。紙コップに好きな色の絵具を入れ、ダンボールに自由に描く。途中から色を混ぜたり、ダンボールの中に入って側面に好きな絵や模様を描いたりして楽しむ。最初は一人でのびのび描き、その後、子どもたち数人で友だちと一緒に描くのを楽しんだ。



(取組日) 令和5年 9月14日 ~ 令和5年 9月14日

(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること

年少3歳児造形活動
新聞紙びりびりあそび 各クラスで実施。
新聞紙を体全体でびりびり破ったり丸めたししながら音や感触を楽しむ。何かに見立てたり、想像して作ったり、五感をくすぐり運動力、創造力を養う。枠を床に置き、新聞紙を入れ、みなでお風呂にして入ったり、新聞玉入れをしたり協調性も育む。最後はみんなで片づけて、気持ちを共有する。



(取組日) 令和5年 9月26日 ~ 令和5年 9月26日

(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること

満3歳児造形活動
紙皿でワクワク！ すてきな魚づくり
紙皿を使った魚づくり(紙皿の一部を三角に切り落とし、くぼみが口に、切り落としたものをしっぽにして紙皿に貼る。魚の目は丸シールで、魚の模様もいろいろな色のシールを子どもたちが選び、紙皿に自由に張り付ける。出来上がった魚を持ち、みなでクラスの中を泳ぎまわり、魚になりきって楽しむ。活動後は魚をクラスに飾る。



(取組日) 令和5年10月24日 ~ 令和5年10月24日

(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること

年中4歳児造形活動 各クラスで実施。
フワフワ紙粘土でランプを作ろう！ 100均のLEDろうそく型のランプを底にひき、ペットボトルの容器を芯にして筒状にした紙粘土で覆いランプを作る。粘土を筒状に整形し、側面にくぼみをあけ、そこにビー玉をはめ込み、光がもれるようにする。ビー玉の他にもビーズや木切れ、どんぐりをポンドでつけ飾りつけをする。出来上がったら部屋を暗くしてみながらランプを鑑賞しながら昼食を食べ楽しむ。



(取組日) 令和5年10月31日 ~ 令和5年10月31日

(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること

年長5歳児造形活動 2階ホール・クラスでの活動
共同製作 動物たちを救い隊① テーマを決め、製作
作品展に向けてのクラスごとの共同製作。SDGS教材でケニアの森の動物たちが住処を追われ、密猟の危機にさらされていることを知り、ケニアの森を2階ホールに再現する。製作に向けての話し合いと動物づくりが始まる。つきぐみはキリン、ほしぐみはサイ、やまぐみはゾウの製作に取り組む。各クラス動物のパーツをグループごとに相談して作る。



3 取組概要	(取組日) 令和5年11月14日 ~ 令和5年11月14日	<p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>年長5歳児造形活動 2階ホール・クラスでの活動 共同製作 動物たちを救い隊② 仕上げとメッセージ作成 各クラス出来上がったパーツを組み立て動物を仕上げる。森の木々やレンジャーをトイレトペーパーの芯材で作るなど装飾を凝らし、話し合いながら製作してきた過程がわかるように展示する。SDGsの17の目標や年長で取り組んできたこと、陸の豊かさを守ろうという目標にそった展示内容であることなど製作に込めたメッセージを作成し、展示する。</p>	
	(取組日) 令和5年11月21日 ~ 令和5年11月21日	<p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>満3歳児造形活動 紙ねんどはフワフワきもちいい! 軽くて柔らかい可塑性の高い紙粘土の感触を楽しみながら脳を刺激し、想像力を豊かにする遊びを行う。赤・青・黄色の紙粘土を使用し、感触を楽しんだ後に丸めておだんごや潰してビスケットをつくる。ビーズなどで装飾し、作ったものを展示。赤・青・黄色が混ざり混色となり色が変わるのを楽しんだり、全部の色を混ぜて楽しむ園児もいた。</p>	
	(取組日) 令和5年12月12日 ~ 令和5年12月12日	<p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>年少3歳児造形活動 各クラスで活動 紙ねんどで楽しいクリスマスリースをつくろう! 下敷きの上で緑色の紙粘土の感触を楽しんだあとリースをつくり、エレメント(飾り)をボンドでつける。 ①紙粘土をこね、長いヒモを2本作る。 ②2本をねじり丸くしドーナツを作る。 ③ドーナツに、いろいろなエレメントをボンドでつけ飾る。 ④あなを空け、ひもを通して完成。壁に飾り鑑賞する。</p>	
	(取組日) 令和6年 1月26日 ~ 令和6年 1月26日	<p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>年中4歳児造形活動 節分だよ、楽しい鬼のお面をつくろう! ①目の部分が空いた紙皿にクレヨンで好きな色を塗る。 ②色画用紙を選び、眉毛や鼻を切って貼る。 ③白画用紙で牙を切ってはり、三角に切った角をつける。接着はボンドを使い、最後に耳にかけられるゴムをつけ完成。個性豊かな鬼が勢ぞろい。みんなでお面をかぶり、鬼になりきって園内を歩いたり、先生や他児を驚かしていた。</p>	
	(取組日) 令和6年 1月30日 ~ 令和6年 1月30日	<p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>満3歳児造形活動 ビー玉コロコロ えのぐであそぼう! 少し深さのある平らなおぼんの上に画用紙をしき、3~4個のビー玉をえのぐの入った紙コップに浸して取り出し、画用紙の上に置いて転がす。おぼんのふちを持ってビー玉がおちないように画用紙の上を転がしていく。ビー玉が転がった後にできるいろいろな線と模様を楽しむ。4人がけのテーブルで7グループで活動、出来たものを鑑賞。</p>	
	(取組日) 令和6年 2月20日 ~ 令和6年 2月20日	<p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>年長5歳児造形活動 各クラスで活動 つくってあそぼう! スترونボ 屋根まで飛ばそう 牛乳パックを細く切り翼にし、ストローを軸にした紙製の竹とんぼ(ストロンボ)を作成。作り方は簡単だが、翼を曲げる方向や角度により飛び方が異なる。飛ばし方のコツもあり、子どもたちは最初は苦戦する。慣れてくると高く上がるストロンボに大興奮。園庭でのびのび飛ばして遊ぶ。作ったもので遊ぶ楽しさを存分に味わう。</p>	

(取組日) 令和6年 2月27日 ~ 令和6年 2月27日

(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること

年少3歳児造形活動 クラスでの活動
ボイスチェンジャー「ワレワレは宇宙人だ…」
紙コップとアルミホイルを使って声変わりするボイスチェンジャーを作る。底が空いた紙コップにアルミホイルをボンドや両面テープで接着し、マスキングテープで縁取る。声が変わる様子を楽しむ。ワレワレは宇宙人だと言いながら宇宙人なりきる。紙コップの白い部分にマーカーでボイスチェンジャーの声をイメージした絵を自由に描く。



効果検証報告書

施設名		明昭第二幼稚園
教育理念		○一人ひとりの個性・発見・発想を大切に生きる力の基礎となる丈夫な身体とやさしい心、人と関わる力、たくましさ育てる。○遊びを中心に子どもの主体性を大切に一人ひとりの個性、発達の姿に応じた援助・保育をする。
事業の区分(5領域)		健康・人間関係・環境・言葉・表現
1 事業名		子どもたちの感覚・感性、想像・創造力を育む造形活動
2 事業概要		造形講師・松枝秀晴氏による造形遊び。に年間17回実施。 午前中はクラス・学年ごとに活動し、午後は空き教室を利用したり園庭で好きな材料を使い活動したり、午前中の活動の続きを行うなど活動を発展させる。年間を通して、5歳児5回、4歳児5回、3歳児5回、満3歳児2回活動する。
計画時	3 実施体制	取組に必要な環境(人員、事業の遂行に必要な技能やノウハウ等)の保有状況 造形講師の松枝秀晴氏の他、クラス担任2名、5歳児は1名と職員室教諭2名、有資格者の保育助手2名が活動に携わる。活動によりクラスごと、学年ごとに実施する。実施場所はクラスや2階ホール、園庭。午後は自由遊びの時間に空き教室を開放し、自由に活動できるようにする。活動は自由遊びとして講師の松枝秀晴氏や職員室の教員などが見守る。
	事業後 3についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 活動時は十分な人員体制で、一人ひとりの活動や思いにそった援助ができた。イメージを上げたり、一緒に活動したりして園児の興味や関心を深めることができた。共に喜んだり、驚いたり体験を共有することで子どもたちの発見、感性を間近に感じ磨くことが出来た。素材に触れ、五感で感じ、のびのび活動することの重要性を体感し、子どもたちとともに学んだ。保育者の見守り、働きかけにより個々の発想やセンスが発揮された。ダイナミックな活動により子どもたち同士の関係が深まった。
計画時	4 事業のねらい	・いろいろな素材とかかわり描く、作るなど表現する楽しさを味わう。 ・創意・工夫を凝らし、作ったもので遊ぶ。 ・みんなで協力して描く・作ることで協同性を高める。(言葉による伝え合い、表現による意思疎通により共感性や行動性が高まる。) ・それぞれの表現の仕方、考え方の違いに刺激を受け、自身の経験を広げる。 ・のびのびと活動することで豊かな感性や想像・創造する力を育てる。
	事業後 4についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 ・紙粘土、新聞紙、紙皿、紙コップ、ダンボールや牛乳パック・お菓子箱、シャボン液など様々な身近な素材に触れ、感覚を養い、えのぐ筆や指で描き、作る楽しさを味わうことができた。一緒に活動する中で自分で考え工夫したり、友だちのアイデアを参考にしたり、イメージを伝え合いながら描く・作る姿があり、協同性が発揮されていた。個々の製作物にも個性があり、イメージを表現する意欲が育つ。園庭でのびのび活動し、新たな発想が生まれるなど豊かな感性と想像・創造力が育った。
計画時	5 取組の内容	計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等 ・クラス単体では味わえないダイナミックな活動—園庭での3歳児フィンガーペインティング、4歳児えのぐ遊び、5歳児秘密基地をつくろう。2階ホールでの4歳児ペットボトルのフタあそび、5歳児の紙コップタワー。 ・協同製作、作ったもので遊ぶ—5歳児ケニアの動物づくり(作品展)、3歳児ボイスチェンジャー、4歳児鬼の面、5歳児ストロンボ(紙製の竹とんぼ)、満3歳児ビー玉コロコロ、 ・クラスで取りくむ個性豊かな個人活動—満3歳児紙皿でお魚づくり、紙粘土製作、3歳児紙粘土クリスマスリース、4歳児紙粘土でランプづくりを行う。 ・素材そのものを楽しむ—3歳児で新聞ビリビリ、4歳児でシャボン玉あそびを行う。
	事業後 5についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 ペットボトルのフタ、新聞紙、紙コップなどの身近な素材でのびのび遊ぶことで工夫を凝らしたいろいろな遊びを作り出す想像・想像力が育った。5歳児の秘密基地づくりは午後まで熱心に取り組み遊びに没頭する中で集中力・持続力が養われた。満3歳児～4歳児は紙粘土という素材にふれ、個性豊かな作品が出来上がった。満3歳児はイメージが持て広がりやすい飾りつけのしやすいシールを使用するなど年齢にあった製作物により個性が育つ。5歳児は協力して作る協同性が育まれた。

6 環境構成	<p>都度の活動を通して、ダンボール、紙コップ、廃材、紙粘土、えのぐ、シールなど活動に応じた素材・材料を用意する。 園庭やホール、保育室、空き教室(すみれ)を利用する。 子どもたちが自由に造形活動できるようにいろいろな材料・素材(木の枝、どんぐり、ビーズ、ストロー、毛糸などの)を用意する。</p>
--------	---

事業後 6についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等 新聞紙、ペットボトルのフタ、ダンボールなど集めるのに苦労した、家庭や新聞店、スーパーなどの協力をいただき、地域とのつながりもできた。えのぐはペットボトルを各色入れ、紙コップに出して使いやすいように工夫した。年齢に応じ満3歳児にシールをつける、3歳児からは綿棒の先にボンドをつけて貼るなどした。活動しやすいように年齢に応じて松枝講師が素材を準備してくれた。いろいろなシャボン玉ができるようにストロー、ヤクルト、ネットを使う。紙コップの底を切るなどし遊びに重点を置くものもあった。活動に合わせ環境を考えることで充実した活動が展開された。</p>
--------------------	--

7 期待される効果 児童の姿	<p>取組を通じて期待される児童の姿や効果等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的にいろいろな素材などの環境にかかわり、のびのびと活動することにより個性、自由な表現力が発揮される。 ・色や形、素材に興味や関心を持ち、想像・創造力を発揮し、いろいろなものを作り出す意欲が育まれる。 ・作ったもので遊ぶ楽しさを知り、いろいろなものを作ろうとする。 ・友だちと協力し(協同性)を発揮し一つのものを作り上げる満足感を味わう。
-------------------	---

事業後 7についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・興味や関心、活動意欲が高まる松枝講師の導入、目の前に広げられた素材や道具などの環境により主体性が発揮された。また園庭やホールでダイナミックな活動をのびのび行うことで自由に表現する力は育った。個人製作においても年齢にあった素材や方法をとり、必ず一人ひとりのイメージで装飾したり整形するなど個性が発揮できる活動と援助が為されていた。魚になりきって製作物を持ち泳いだり、鬼になりきってお面をかぶって脅かしたり、園庭でシャボン玉の飛ばしっこ、ストロンボ飛ばしを楽しむ姿があった。学年活動や協同製作によりイメージを共有し合い、協同性を発揮し、活動への満足感を味わう姿が見られた。
--------------------	---

8 効果検証 総括	<p>事業を通しての感想、今後の教育・保育に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス単体では味わえないダイナミックな学年合同活動では子どもたちがのびのびをあそぶ姿、子ども同士がつながって遊びが発展する姿が見られた。楽しさ、充実感がとともに発想力・想像・創造力が広がった。 ・感触を楽しみ五感を刺激する紙粘土、新聞紙、フィンガーペインティング・ノリエのぐなどでは子どもたちを感覚を刺激する素材の従量制を再認識した。 ・イメージを伝え合う3、4歳児の学年活動は5歳児の協力して一つのものを作る協同性を発揮する共同性製作に活かされていくと感じた。 ・一緒に活動する保育者の働きかけや体験の共有も活動の発展や子どもたちの育ちに大いに関連することを実感した。 <p>今後の教育・保育に向けて 令和6年度も継続する活動である。 各学年の活動のつながりや造形活動の年間計画を立てていきたい。活動の広がりを持つための時間の確保、午後の自由遊びの活動を園児に任せるのではなく、活動の起点となる刺激や環境構成を考えていきたい。令和6年度は空き教室がなくなる予定のため、活動場所や方法を検討し、有意義な活動ができるよう考えたい。</p>
--------------	--